



2022.11 vol.86

ARCHTECTURE REVIEW



建築見て歩記 その76

岐阜県にある「ハイタウン北方」の集会所です。1998年に、磯崎新氏のプロデュースで、内外の女性建築家4名が各自個性的な集合住宅を作る…というプロジェクトですが、一番気に入ったのがこの「集会所」でした。設計者は、おそらく磯崎氏だろう…と推測していましたが、今回調べてアーチスト「福澤エミ」だと知りました。あの福沢諭吉の孫だそうです。

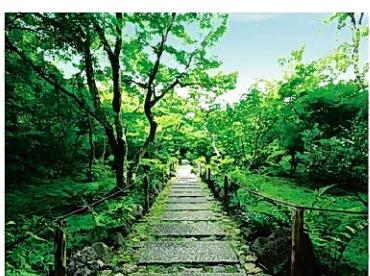
CURRENTLY WORKS



「30周年記念写真展」のデザイン

設立から30年が経ち、その記念として、新規出店や新旧のスタッフなど会社の歩みを展示する「30周年記念写真展」開催のご相談を受けました。全体の構成と、展示スペースのイメージを設定した上で、写真のベースとなるパネルを、展示終了後も活用できるよう、マグネット対応としてデザインしました。間接照明を回したパネルは、様々な展開が可能です。

PRIVATE TOPICS



藤原のこだわり その16

京都の嵯峨にある「宝筐院」です。平安時代に建立された臨済宗の寺院で、江戸時代に天龍寺傘下に入りその後廃寺となったものの、明治時代に再興されました。庭は平面的で直線のアプローチが延々と続いて行くような造りですが、石畳みの幾何学的な美しさは圧巻です。また、モミジが多く配されており、紅葉の季節は苔との色のコントラストが見事です。

EDITIONAL NOTE

11月23日は「勤労感謝の日」です。元々は「新嘗祭」の日で、「収穫を祝い、感謝する日」でしたが1948年に、農業者だけでなく、すべての労働に感謝する日となりました。しかし「新嘗祭」は消えず皇室では現在も神事が続いている。この日に対応する、豊作を願う日が、2月17日の「祈年祭」です。

編集担当：太田・藤原、監修：岡島